

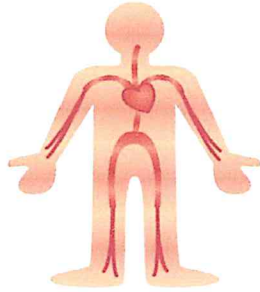
鍼

と

灸

■鍼や灸の効果

- ★血流の改善
 - ★免疫の活性化
 - ★鎮痛作用等
- 様々な効果があることがわかっています。



鍼灸で身体のバランスを整え、自然治癒力を高めるといった、原因そのものの改善にも効果が期待できます。

最近では多くの医療機関で鍼灸治療を行うようになってきています。
 ある調査では1年間に人口の約7%の人が鍼灸を受けた経験があるそうです。
 当クリニックでも、主治医の指示のもと、次のような症状を中心に鍼灸を受ける事が出来ます。
 担当の先生と連携も取れ、安心して鍼灸を受けて頂けるのでご希望のある方は担当の先生にご相談下さい。

●WHO で定められている主な鍼の適応症

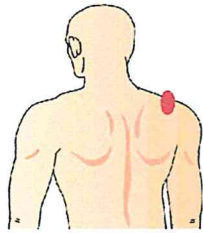
頭痛、偏頭痛、三叉神経痛、顔面神経麻痺、メニエル氏病、便秘、下痢、頸腕症候群、坐骨神経痛、腰痛、関節痛など

鍼灸の適応

●運動器に関する症状



肩こり

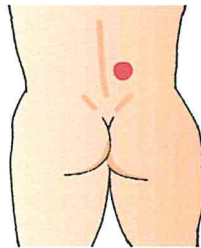


肩井(けんせい)
後首の付根から肩先にかけての中間



曲池(きょくち)
肘を曲げて出来るシワの外

腰痛



大腸俞(だいちょうゆ)
腰に手を当てた時に親指が当たる所

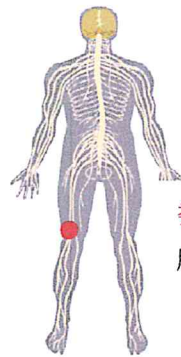


復溜(ふくりゅう)
内くるぶしから上に指3本分の所

膝の痛み



犢鼻(とくび)
膝蓋骨の直ぐ下の真中



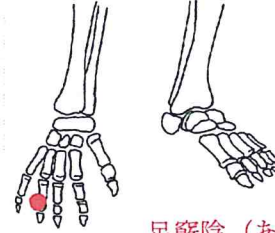
委中(いちゅう)
膝裏の中央

●神経系の疾患

自律神経失調症・脳卒中の後遺症・不眠・頭痛など

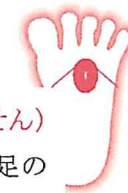
頭痛

列缺(れっけつ)
両手の親指と人差し指を交差して、人差し指の先端が当たるところ



足竅陰(あしきょういん)
足の薬指の爪の外側の角

不眠症



湧泉(ゆうせん)
足の裏側で足の指を曲げた時に窪みが出る所

百会(ひゃくえ)
両耳をまっすぐ上がった線と眉間の中心から上がった線が交差する頭のとっぺん



●婦人科疾患

生理痛・冷え性・更年期障害・不妊症など

血海(けっかい)

膝蓋骨の内へりを指3本分上がった所



三陰交(さんいんこう) うちくるぶしから指4本分上にあがった所

